

2月20日、「白川村観光ふるさと大使委
嘱式」が行われ、歌手の松原のぶえさんを
白川村観光ふるさと大使に任命しました。
昨年12月のウェイ・ウェイ・ウーさん
に続いて2人目の任命となります。



松原のぶえさんを 白川村観光ふるさと大使に任命！

CONTENTS

新白川診療所が完成 4月1日開業予定	2・3
みんなのスポーツ拡大版	4・5
防災・減災情報	6・7
コミスクだより	8・9



4月1日 開業予定

新白川診療所が完成

鳩谷区村民プール横に、新しい白川診療所が完成しました。

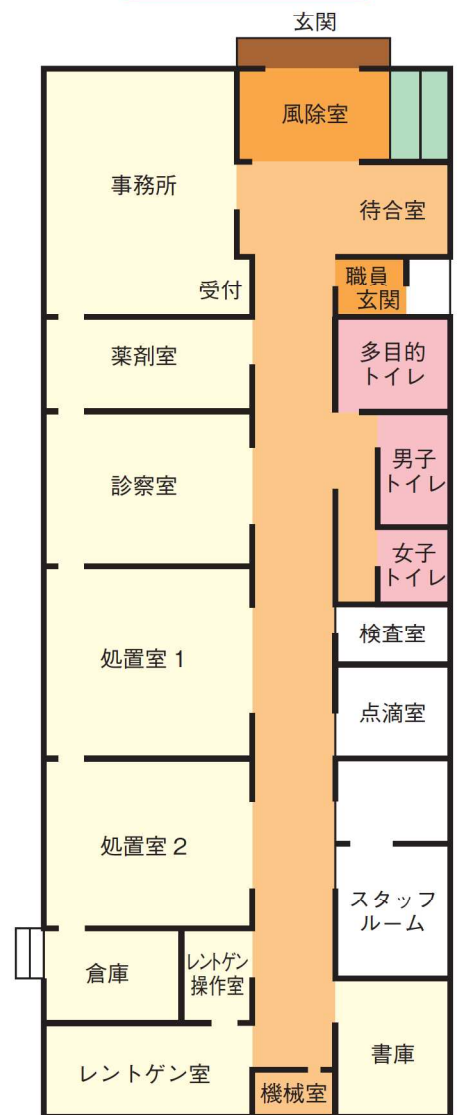
岐阜県産材を使用した木造平屋建てで、延べ床面積は213.56㎡（車庫は鉄骨造り平屋建て53.74㎡）。施設の機能に則ったコンパクトな内部と、景観に配慮し、近接するプール更衣棟とともに木調の落ち着いた印象のある外観となっています。

外構を含む総事業費は95,373千円で、岐阜県（林野庁）の木造公共施設整備加速化事業補助金を受け、総務省の過疎対策事業債を主な財源として建設しました。

3月25日水曜日に落成式を行い、村民への内覧会実施を計画しています。この機会にぜひご覧になってください。また、3月末に診療所は休診（急患の受け付けは可能）して引っ越しを行い、新白川診療所は4月1日水曜日より開業する予定です。防災行政無線でお知らせしますが、詳しくは診療所または村民課へお尋ねください。



診療所内案内図



4月13日から診療曜日と体制が変わります

県北西部地域医療センター—国保白川・平瀬診療所 平成27年度 新診療体制

●受付8:30～ 午前9:00～12:00、午後14:00～17:00

	月	火	水	木	金
午前	白川	平瀬	白川	平瀬	白川
午後	平瀬	平瀬	白川		白川

(木曜午後はさくら山荘訪問等にて急患のみ対応します)

	月	火	水	木	金
午前	伊左次医師	A医師	伊左次医師	伊左次医師	伊左次医師
午後	B医師 (伊左次医師)	A医師	C医師 (伊左次医師)	(伊左次医師)	A医師 (伊左次医師)

伊左次医師は、白川村に赴任されて今年度で10年目を迎えていますが、これだけ長い間地域医療に専心してくださる先生は県下でもまれだと言われています。村診療所の医師は、自治医科大学卒業の岐阜県職員（医師）のへき地派遣に頼ってきました。しかし今までの1人医師1診療所方式には様々な面で無理が生じてきており、今後は持続が困難になっていくことが予想されます。

そこで村では、医師と診療業務を将来にわたって確保していくために、平成27年度から、郡上市、高山市と広域連携を図りながら診療業務を行うことを決めました。

白川、平瀬診療所には「県北西部地域医療センター」という名称を冠して、白鳥病院を基幹病院に、複数の診療所を複数の医師でみる体制に移行していくことを目指しています。圏域の違う広域連携でへき地医療を確保するという事は全国でも珍しい取り組みで先例もないため、徐々に体制を整えていく計画です。

これにより、診療曜日と診察体制が、4月13日月曜日から、次の表のように変わります。これに伴い、まめなカーの運行ダイヤも変更があります。これらのことについても、防災行政無線で連絡するなど周知に努め、区長会を通じても改めて説明をいたします。

みんなのスポーツ

拡大版

◆スキー

第八一回岐阜県選手権大会

(国民体育大会スキー競技会岐阜県予選・常陸宮賜杯中部スキー大会岐阜県選考会)

1月16～18日 ほおのき平スキー場

第一戦

大回転

▼成年男子B

六位 手塚 正太(荻町)

▼成年男子E

二位 森下 宏記(木谷)

第二戦

▼成年男子B

五位 手塚 正太(荻町)

▼成年男子E

二位 森下 宏記(木谷)

第四六回岐阜県スキー技術選手権大会

1月24・25日 ほおのき平スキー場

▼男子の部

四位 金子 祐大(鳩谷)

▼女子の部

四位 大倉 奈美(平瀬)



常陸宮賜杯

第八五回中部日本スキー大会

1月26・27日 南砺市たいらスキー場

第一戦

大回転

▼成年男子A

四位 和田 嵩正(荻町)

▼成年男子E

優勝 森下 宏記(木谷)

第二戦

▼成年男子A

三位 和田 嵩正(荻町)

▼成年男子E

四位 森下 宏記(木谷)

平成二六年度岐阜県中学校総合体育大会

(第五二回全国中学校体育大会岐阜県予選会)

1月15・16日 ほおのき平スキー場

大回転

▼中学男子

五位 新谷 翔也(木谷)

第四九回村民スキー大会・第四二回白川村議会議員杯スキー大会

2月8日 白弓スキー場

▼小学生低学年女子の部

優勝 梨谷ひなた(平瀬)

二位 鈴口 彩加(荻町)

三位 出口 小春(平瀬)

四位 大澤 玲音(平瀬)

▼小学生低学年男子の部

優勝 新谷 凌也(木谷)

二位 山田 泰輔(鳩谷)

三位 田中 萬里(牧)

四位 松本遼太郎(御母衣)

五位 打保 凜空(鳩谷)

▼小学生中学年女子の部

優勝 和田 汐寿(平瀬)



▼小学生中学年男子の部

優勝 吉脇 隆正(飯島)

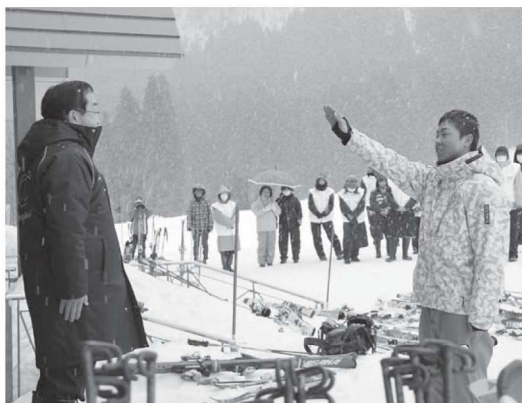
二位 吉實 紅(鳩谷)

三位 和田 美柚(鳩谷)

四位 大澤 果桜(平瀬)

五位 松本 万優(御母衣)

六位 木下 楓(飯島)



▼小学生高学年女子の部

- 優勝 大塚 光稀(長瀬)
- 二位 和田 晏(平瀬)
- 三位 鈴口麻由奈(荻町)
- 四位 池田美々帆(荻町)

▼小学生高学年男子の部

- 優勝 西村 龍也(荻町)
- 二位 成原 拓巳(飯島)
- 三位 山田 章太(鳩谷)
- 四位 吉脇 恭祐(飯島)
- 五位 上出 晃大(鳩谷)

▼壮年Ⅲの部

- 優勝 新谷 時男(御母衣)
- 二位 福地 豊(荻町)



▼壮年Ⅱの部

- 優勝 吉實 秀典(鳩谷)
- 二位 古田 好隆
- 三位 西村 利夫(荻町)

▼中学生女子・一般女子の部

- 優勝 西村 梨緒(荻町)

▼中学生男子の部

- 優勝 西村 力也(荻町)
- 二位 新谷 翔也(木谷)
- 三位 和田 晃輝(鳩谷)
- 四位 鈴口 玄起(荻町)
- 五位 板谷京志郎(荻町)
- 六位 石田 侑雅(鳩谷)

▼一般男子の部

- 優勝 打保 実(鳩谷)

▼特選の部

- 優勝 梨谷雄次郎(平瀬)
- 二位 手塚 正太(荻町)
- 三位 二俣 慎弥(鳩谷)

▼新谷賞

- 大倉 奈美(平瀬)

第三八回東海北陸スキー技術選手権大会

2月7・8日 たいらスキー場

▼女子の部

- 六位 大倉 奈美(平瀬)

◆スノーボード

世界遺産白川郷CUP

スノーボードアルペン選手権大会

2月14・15日 白弓スキー場

大回転

▼オープン男子

- 四位 荒井 崇紀(飯島)

回転

▼オープン男子

- 四位 荒井 崇紀(飯島)
- 五位 大澤 知歩(平瀬)



◆ゲートボール

命生長寿連合会

ふれあいゲートボール大会

2月26日 ふれあい体育館

- 優勝 長生会

大洞 森雄(荻町)

寺口三千雄(荻町)

水木 秀子(荻町)

寺口きよ子(荻町)

清水 良子(荻町)

坂井 奎子(荻町)

- 二位 役場
- 三位 寿会

◆バレー

第二四回村民ソフトミニ

バレーボール大会

2月26日 白川中学校体育館



▼Aブロック

- 優勝 エクリプス
- 坂次 健太、坂下 大哉
- 中森伸太郎、中森龍太郎

▼Bブロック

優勝 Hi★Chew

坂次あすか、山下由佳子

中森 奈美、小坂 久代

▼Cブロック

優勝 ザ★同級生

三島やよい、木戸口眞希

寺口 薫、吉脇 壽子

大松右紀子

防災減災情報

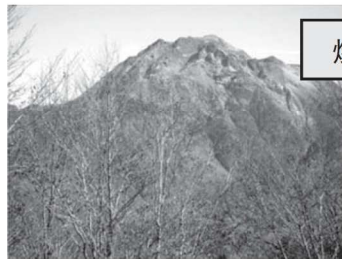
岐阜県の火山について

私たちの岐阜県には、焼岳、アカンダナ山乗鞍岳、御嶽山、白山の5つの火山があります。

火山は風光明媚な眺め、温泉やわき水、登山など、私たちの生活にたくさんの恩恵を与えてっていますが、ひとたび噴火すれば大きな災害をもたらすこともあります。

そのため、岐阜県では市町村とともに火山の防災対策を進めています。

これからも火山と共存していくために、皆さんが火山に対する正しい知識を持ち、もしもの噴火に備えましょう。



焼岳



乗鞍岳



御嶽山



県内火山の位置



白山



アカンダナ山

協力：名古屋大学環境学研究科地震火山研究センター

◆火山とは？

現在では「休火山」や「死火山」という分類はされていません。

概ね、過去1万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山を「活火山」と定義しています。

現在、国内には110の活火山があり、岐阜県には5つの活火山があります。

◆噴火警戒レベルとは？

火山活動の状況を噴火時等の危険範囲や避難等の必要な防災対応に応じて5段階（レベル1～レベル5）に区分したものです。

住民や登山者等に必要な防災対応が分かりやすいように、各区分それぞれ「平常」「火口周辺規制」「入山規制」「避難準備」「避難」のキーワードを付けて警戒を呼びかけます。

なお、レベルの段階に関わらず、気象庁からの情報には常にご注意ください。

もしもの時の火山噴火に備えましょう!!!

～気象庁が発表する火山関連情報に注意しましょう～

〈平時の備え〉

- 火山防災マップ（火山ハザードマップ）で危険個所を確認しましょう！
- 噴火時の避難場所を確認しておきましょう！
- 資器材や食料などの備蓄をしておきましょう！

〈火山への安全な登山のために〉

- ◆事前に危険個所などを調査し、しっかりとした計画を立てましょう！
- ◆登山届を必ず作成・提出しましょう！

県は条例を制定し、北アルプス地区の登山に対し、登山届の提出を義務化しています。

（平成26年12月1日施行）

御嶽山の噴火を受け、火山噴火時の安否確認及び捜索救助活動の迅速化を目的として条例を制定し、活火山地区（御嶽山・焼岳）を届け出義務化の対象エリアに追加しました。（平成27年4月1日施行）

- ◆ヘルメット、大き目のザックを持参するなど、十分な装備をしましょう！
- ◆噴気孔や噴気地帯の窪地は、ガスがたまりやすく危険な場合があります！ゼツタイに立ち入らないでください！
- ◆もし異常を発見した場合、ムリをせずに下山するとともに、市町村、警察、消防に速やかに連絡しましょう！
- ◆噴火時は、山小屋や岩陰などに一時避難し、治まった後、直ちに下山しましょう！
- ◆噴火の際、特に危険な現象として噴石、火砕流、火山ガスの3つがあります。
 - ・噴火の際、噴石が飛散することがあります。
 - ・火砕流とは、高温の火山灰や火山ガスが一体となって急速に山体を流下するきわめて恐ろしい火山現象です。
 - ・火山ガスは、二酸化炭素、二酸化硫黄、硫化水素などの様々な成分が、期待となって放出されるもので、人体に悪影響を及ぼします、ガスを感じたらすぐに避難しましょう。

消防署だより

平成26年度 全国統一防火標語
『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』



の方法など、雪害に対する活動
要領を確認しました。

〔白川出張所 雪害救助訓練実施〕

二月十日、白川出張所において、雪崩や落雪等、雪による災害に対するの救急救助訓練を出張所全職員で実施しました。

平成二十三年一月三十日に明善寺において屋根の雪下ろし中に、作業にあたっていた方が落雪と共に転落し、雪に埋まるという事故が発生しました。このような事故や、最近流行しているバックカントリースキーでの事故を想定し、埋まった人の捜索救助、雪上における怪我人への接触

〔住宅の防火 50分を守るポイント〕

- ①寝たばこは絶対にやめる
- ②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使う
- ③コンロから離れるときは必ず火を消す
- ④火災を早く知るために、住宅用火災警報器を設置する（点検も忘れずに）
- ⑤寝具や衣類、カーテンは火災の成長を抑制する効果のある防炎品を使う
- ⑥火災を早く消すために、住宅用消火器を設置する
- ⑦お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる



2月中の火災と救急 火災 0件 救急 14件 救助 0件